

顕正会にある  
 「日布上人大幅御形木御本尊」  
 「形木の導師曼荼羅」  
 って、浅井さんが印刷した  
 “二セ本尊”って知ってましたか？



そもそも、日蓮正宗にそのような御本尊は存在しません。

平成19年

- ① 大幅の常住御本尊七幅
- ② 日寛上人書写の御形木御本尊数百幅
- ③ 日布上人大幅御形木御本尊
- ④ 日布上人書写の導師曼陀羅の御形木御本尊 六幅

★日蓮正宗には、存在しない本尊  
 増えていく出所不明の御本尊

「このときさらに松本尊能化は、『葬儀のときに困るでしょう』とおっしゃって、日布上人御書写の『大日蓮華山大石尊』の謄書がある導師曼陀羅の御形木御本尊まで、六幅授与して下さったのであります」  
 『顕正新聞』(平成19年10月5日号)

平成11年

- ① 大幅の常住御本尊 七幅
- ② 日寛上人書写の御形木御本尊 数百幅
- ③ 日布上人大幅御形木御本尊

★日蓮正宗には、存在しない本尊  
 新たな御本尊が出現

「松本尊能化は、妙縁寺に所蔵するところの歴代上人の御直筆御本尊七幅、それから日寛上人の御形木御本尊、並びに日布上人の御形木御本尊を多数用意して下さったのであります」  
 『顕正新聞』(平成11年4月25日号)  
 ※実際の発言は「日布上人の大幅御形木御本尊を多数」

昭和60年

- ① 大幅の常住御本尊 七幅
- ② 日寛上人書写の御形木御本尊数百幅

「松本尊能化には私の意をよくお聞き下され、自ら護持されていた六幅の常住御本尊七幅と、日寛上人書写の御形木御本尊数百幅を私に託して下さい。この七幅の常住御本尊とは、二十八代日群上人・五十四代日胤上人・五十五代日布上人・五十六代日庇上人・六十代日開上人・六十四代日昇上人等の歴代上人御書写の御本尊であり、このうちの日布上人書写の御本尊が高知会館に御安置されたのである。」  
 『顕正新聞』(昭和60年3月15日号)